

防 除 情 報

長崎県病害虫防除所長

平成25年度病害虫発生予察防除情報第10号

大豆のハスモンヨトウの防除対策について

ハスモンヨトウの発生が増加しています。今後、被害の増加が予想されますので下記の点に留意して防除指導をお願いします。

記

1. 発生状況等

- (1) 8月下旬の巡回調査(9筆)の結果、幼虫の寄生株率は22.7%(平成12.1%)、株当たり虫数は0.9頭(平成0.8頭)、白変葉発生圃場率は100%(平成52.6%)であった。
- (2) 8月6半旬の県予察圃場(諫早市、無防除)調査の結果、幼虫の寄生株率は14.0%(平成10.9%)、株当たり虫数は0.2頭(平成0.06頭)であった。
- (3) 平成25年8月30日発表の1か月予報によると、向こう1か月の気温は平成並または高い見込みであり、本虫の発生に好適である。
- (4) フェロモントラップ(諫早市)の誘殺量は、8月5、6半旬に急増した(図)。

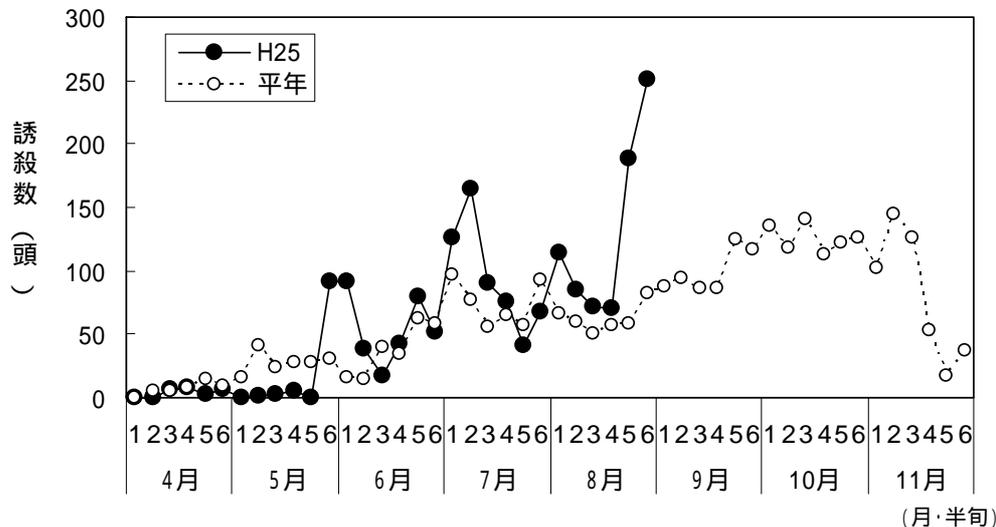


図 ハスモンヨトウのフェロモントラップにおける誘殺状況(諫早市小船越町)
 平成:H15~24年の平均値(最大・最小値除く)

2. 防除対策

- (1) 圃場の見回りを徹底し、白変葉が散見されるようになったら早急に防除を行う。
- (2) 幼虫は齢が進むと薬剤の効果が低下するので若齢幼虫期に防除を行う。
- (3) 薬剤は虫体によくかかるよう丁寧に散布する。

病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>

この情報に関するお問い合わせ

長崎県病害虫防除所 TEL: 0957-26-0027